

(2) きょう土の^{はってん}発展につくした人

〈 指導参考資料 〉 ※昭和49年版「常葉町史」より

1. 河野広中

明治6年常葉区会長。「民会」を組織し条例規約を作った。(正月の門松を枝松に限る等)常葉町を自由民権発祥の地とした功績が大きい。

2. 安瀬敬蔵

堀田村の生まれ。河野広中とともに福島県の民権運動につくした。

3. 白岩七郎

1853年常葉町生まれ。代々医を業とした。その徳を慕い常光寺の傍らに頌徳碑が建っている。

4. 増子市三郎

産馬の改良につくした人。(1847～1900)

5. 真城丹弥

教育者、四重城開拓の功労者のひとり。常葉小の築山に頌徳碑がある。

6. 渡邊廣吉

1847年山根に生まれた。村治の善政をした。蚕業と平和教育の振興を図った。鎌倉公園に頌徳碑がある。

7. 渡邊奥次郎

1865年生まれ、山根教育振興と村政に尽くした人。

8. 鈴木虎吉

早稲川の森林業に尽くした人。